## 活動情報共有システム

一足先に活動している 推進員からのメッセージ



視野を広げて、ヒントをえよう! 推進員になって最初はみんな不安だらけです。

何かしなければと焦りがちですが、急がば回れ。

何をする?

推進員の立場だからこそできること・やるべきことがあります。

まずは各地の活動を参考に、

各地の活動の中には、「こんなことをうちの地域でもやれたらいいなあ」「これなら自 分でもできそう」、そんなヒントがたくさんあり、元気が湧いてきます。



活動情報検索

あなたの地域で、あなたや関係者が、もっと楽に楽しく、よりよい取組みを一緒に進めていくためのヒントや情報を、どうぞこのサイトを通じて!



地域共生の実現をめざした活動が活発になっています。

北海道から、九州・沖縄まで、どこで暮らしていても、「認知症とともに希望を持って生きる」

このサイトでは、一歩一歩、チャレンジしている認知症地域支援推進員の活動を紹介します。

**ラ**テーマから

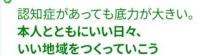


地域の仲間が大切。 他地域の推進員仲間ともつながると 楽しくて、楽になる

> 推進員活動は、一人ではできません。地域に出向くと「いっしょに前向きに取組んで いきたい」という人とたくさん出会えます。

> また、推進員同士の仲間が、活動をしていく上での大きな力になります。自主的な 全国ネットワーク「すいしんいんネット」もあります。

どうぞつながって、いっしょに、一歩一歩進んでいこう。



推進員は、事業目線を切り替えて、本人視点で考え、動いていく活動スタイルが鍵

構えずに、相談などで出会う本人ひとりと、ふつうに楽しくつきあい、本人の声を聴き ながら望む小さなことを一緒にやってみることがお薦めです。

一人ひとりの底力は素晴らしく、一人との体験が、自分らしく暮らせる地域をつくって いく原動力になっていきます。



- 推進員が日常の活動情報を共通フォーマットでまとめ、発信と共有、 蓄積していくことを推進。
- 現場発の自主的な情報発信・共有を大切にし、推進員・市町村がつながりあい 分かち合いながら、全体的に機能向上を図っていく情報循環システム。

DCnet 認知症地域支援推進員 https://suishinin.jp/suishinin/katsudo/